

2011年5月11日

各位

三井化学株式会社

2011年6月全社組織改正及び人事異動について

当社(本社:東京都港区、社長:田中稔一)は、新たな成長基盤の構築に向けた2011中期経営計画の早期達成のため、下記のとおり全社組織改正及び人事異動を行います。

記

I. 2011年6月24日付組織改正(別添1参照)

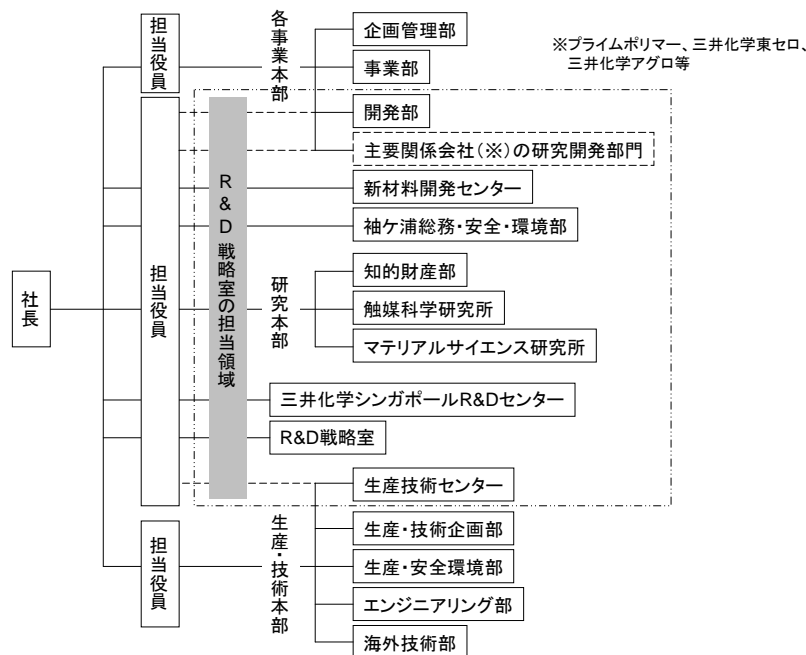
1. 技術マネジメントの強化及び新製品開発・新規事業化の加速のため、本社本部レベルの「R&D戦略室」を新設する。

(1) 役割

- ① 全社最適の視点で、R&D戦略(資源投入方針及び重点研究テーマの選択等)を策定、展開、管理する。
- ② 生産技術開発を含む研究開発部門の横串機能強化を図ることで、各組織の連携を通じ、全社の研究開発を加速する。

(2) 担当領域(下図参照)

研究本部、新材料開発センター、生産技術センター、袖ヶ浦総務・安全・環境部、各事業本部開発部、三井化学シンガポールR&Dセンター及び主要関係会社の研究開発部門



(3) 「R&D戦略室」設置に伴い、「研究本部研究企画部」の機能・役割が縮小するため、同部を廃止する。

2. グローバルな事業活動を迅速に展開するため、以下の2つの組織を新設する。

(1) 南米を含む米州各国の需要動向、政治・経済・社会動向等の迅速な情報収集機能の強化により、米州における事業拡大及びビジネスチャンスの獲得を図るため、本社本部レベルの「米州総代表」を設置する。

(2) 海外R&D拠点の構築による三井化学のグローバル化加速及びそのプレゼンス向上のため、シンガポールにある三井化学アジアパシフィックより「技術センター」を分社化し、新会社として本社本部レベルの「三井化学シンガポールR&Dセンター」を設立する。

①新会社の使命

- ・新事業創出に向けた研究開発とビジネスモデル構築の一体推進
- ・高成長アジア需要のスピーディーな獲得のための市場開発支援
- ・グローバル人材の確保と育成

②新会社の概要

名称	和名：三井化学シンガポールR&Dセンター 英名：Mitsui Chemicals Singapore R&D Centre Pte. Ltd.
出資比率	三井化学100%
資本金	700万 US\$ (約6億円)
機能	三井化学グループの研究開発(コーポレート研究、事業研究)の実施

II. 人事異動

1. 内容 別添2の通り

2. 発令日 2011年6月24日

※取締役及び監査役の異動は、来る6月24日開催の定時株主総会ならびに総会後の取締役会において決定する予定です。

本件に関するお問い合わせ先：

三井化学株式会社 IR・広報部長 裾分 啓士 TEL03-6253-2100

以上